

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	地域・在宅看護方法Ⅲ	時間数	15時間
講師名	非常勤講師	履修学年	3年次
概要	医療的援助における基本的なアセスメントや援助技術の具体的展開方法を学ぶ。さまざまな事例から療養者と家族、その取り巻く環境に応じた地域・在宅看護の実際を学び、既存の看護の知識を応用し地域・在宅看護の実践に結び付ける。		
学習目標	1.対象の特性に応じたアセスメントができる。 2.療養者の状況に応じた地域・在宅看護特有のケアを具体的に実践できる。 3.在宅療養者とその家族の状況に応じた生活支援や医療管理の方法を検討できる。 4.療養者とその家族が望む在宅療養生活を実現するためのケアマネジメントの展開について検討できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	療養を支える医療ケアー医療ケアの原理・原則ー	講義	
2	療養を支える医療ケアー薬物療法・がん化学療法ー	講義・演習	
3	療養を支える医療ケアー在宅経管栄養法・輸液管理ー	講義・演習	
4	療養を支える医療ケアー排痰ケア・気管カニューレ・HOT・人工呼吸療法ー	講義・演習	
5	療養を支える医療ケアー排泄・ストーマ管理ー	講義・演習	
6	療養を支える医療ケアーインスリン自己注射管理・CAPDー	講義・演習	
7	療養を支える医療ケアー褥瘡管理・疼痛管理ー	講義・演習	
8	試験（45分）	試験	
使用教科書・教材・参考書			
ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 在宅療養を支える技術 メディカ出版			
成績評価の方法			
筆記試験 80%			
出席状況 20%			
備考			
各回で事例活用			
各クラスで授業			